

令和07年度 第4回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年02月25日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	小金井警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 令和7年中の治安情勢について
 - (1) 刑法犯の認知及び検挙状況
 - (2) 特殊詐欺及びSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の被害状況
 - (3) 主な検挙事例
 - (4) 被害防止対策の推進状況
- 2 110番の受理状況
- 3 各種相談の受理状況
- 4 交通事故の発生状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通事故の発生件数について
 - (2) 死者数及び負傷者数について
 - (3) 年齢層別・状況別の発生状況について
 - (4) 管内の事故発生状況の特徴について
 - (5) 自転車事故の特徴
 - (6) 都内の自転車が関与する交通死亡事故
 - (7) 都内の自転車ヘルメット着用率
 - (8) 自転車の安全利用に向けた取組み
 - ア 自転車への青切符の導入の背景と手続き
 - イ 自転車の基本的な交通ルール
 - ウ 自転車の交通違反の指導取締り
 - エ 青切符以外に、自転車で交通違反をしたときに受けることがある処分
 - オ 自転車の基本的な交通ルール
- 2 協議会からの意見要望等
 - 1 自転車のルールマナーで分かりづらいと思う点
 - (1) 歩道において自転車、歩行者の標識が分かりづらい
 - (2) 事故の時の過失割合が難しい
 - 2 自転車のルールマナーでこうすると分かり易いというアイデア
小学校3年生秋から始まる安全養育を春から始めた方が良いのでは
 - 3 自転車のルールマナー分かり易い実践的アイデア
現在小学生は、個々にタブレット若しくは、パソコン等を与えられているので東
京都自転車安全学習アプリ「輪トレ」を活用したりしてはどうか

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月16日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議における意見がなかったため、回答なし。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 管内の交通事故発生状況
 - ア 令和7年中における交通事故発生状況
 - イ 令和6年中の発生状況との比較
 - ウ 死亡事故の発生状況
 - エ 自転車事故の発生状況
 - (ア) 自転車事故の特徴
 - (イ) 当事者のヘルメット着用率
 - (2) 各種交通対策の推進
 - ア 秋の全国交通安全運動
 - イ 交通安全運動市民の集い
 - ウ 各種学校に対する交通安全教室
 - エ 交通ボランティアとの広報啓発活動
 - (3) 交通環境の改善
 - ア 視界を妨げる植栽の伐採
 - イ 倒木による人身被害の未然防止
 - (4) 自転車の安全利用に向けた取組
 - ア 自転車の交通違反に対する青切符の導入
 - イ 東京都自転車安全学習アプリ「輪トレ」の活用
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車の指導取締り
 - ア 青切符の違反内容をもっと広く理解できた方が良いと思う。
 - イ 悪質・危険な違反を分かりやすくすべき。
 - (2) 道路環境整備

道路の環境上、やむを得ず右側通行をせざるをえない箇所があるため、その状況下で取締りを受ける前に、道路点検、整備の見直しをしてはどうか。
 - (3) 自転車の交通ルール遵守
 - ア 自転車のマナー違反を多々見掛け、直接、注意をせざるをえない状況があり、トラブルにも発展しかねないので、広報啓発活動等を継続してほしい。
 - イ 16歳未満は、自転車の取締りを受けないため、中学生などの指導等を徹底してもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第2回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月16日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、警備課長、生活安全課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内における交通事故発生状況
 - (1) 令和7年中における交通事故発生状況
 - (2) 昨年における発生状況との比較
 - (3) 死亡事故の発生状況
 - (4) 自転車事故の発生状況
 - ア 子供の自転車事故
 - イ 高齢者の自転車事故
 - (5) ヘルメットの着用について
 - (6) 全国交通安全運動の実施について
- 2 管内における犯罪発生状況
 - (1) 令和7年中における犯罪発生状況
 - (2) 昨年における発生状況との比較
 - (3) 特殊詐欺被害の発生状況
 - (4) 全国地域安全運動の実施について
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
 特殊詐欺にだまされる被害者を減らすために「だます側」の人数を減らすことが重要である。だます側を減らすためには、小学校低学年からの教育が重要であり、特殊詐欺に対する恐怖感や深刻さについて出張教養等を行って個々の知識・教養を高めていく必要がある。

【取組】

- (1) 出張教室の実施内容
 - ア 特殊詐欺被害防止標語を用いた教養
 - イ イラスト・漫画を用いた資料での教養
 - ウ 会話形式で行う教養
 - エ 様々な機会を利用した教養
- (2) 各年代における出張教室の実施状況
 小学校から大学まで各層に対する教室の実施状況
- (3) 闇バイトについて
 - ア 闇バイトの危険性
 - イ 各種相談先

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 テロ及び災害警備諸対策
 - (1) テロ警備について
 - ア 各種教養・訓練の実施状況
 - イ テロ対処合同訓練の実施状況
 - (2) 災害警備について
 - ア 各種教養・訓練の実施状況
 - (ア) 手工具によるドア開放教養
 - (イ) 災害時初動対応訓練
 - (ウ) 装備資機材展示教養
 - (エ) 風水害用資機材展示教養
 - イ 重機を使用した救出救助訓練
 - (ア) 重機操作訓練
 - (イ) 想定訓練
 - ウ 旧国分寺市役所における災害救助合同訓練
 - (ア) ドア開放訓練

- (イ) 壁解放救助訓練
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 国分寺市役所において、警察・消防・市が実施したテロ対処合同訓練は緊迫感があり非常に素晴らしかった。今回が初めての試みであったとのことだったので、今後も定期的に計画し実施をしていただきたい。
 - (2) テロ対処合同訓練を実施する際は、合同参加者の参加意識をより高めて効果を上げていただきたい。
 - (3) 災害警備に関しては、日本の法律や文化に不案内な外国人への対応についても、事前の対策を行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

昨今自治体に参加する者も減少してきており、自治体自体が消滅する地域もある。災害発生時の共助の精神も失われてきていると考えられるため、警察や消防に頼るばかりではなく、都民国民の側から市区町村に呼び掛けて強固なコミュニティを形成することが大切である。

その他

令和07年度 第1回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月16日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、副署長、交通課長、生活安全課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況について
 - (1) 令和6年中の交通事故発生状況
 - (2) 当時者別事故関与率
 - (3) 死亡事故の発生状況
 - ア 普通乗用車と歩行者の衝突事故(5月11日発生)
 - イ 普通乗用車と歩行者の衝突事故(9月10日発生)
 - ウ 中型貨物車と歩行者の衝突事故(11月28日発生)
 - (4) 増加する自転車事故の特徴
 - (5) バランスのとれた各種交通対策の推進
 - ア 広報啓発活動
 - イ 交通環境の改善
 - ウ 指導取締り・事故事件捜査
 - (6) 秋の全国交通安全運動に関する告知
- 2 犯罪発生状況等について
 - (1) 刑法犯認知状況(主な罪種)
 - (2) 令和6年中における特殊詐欺の発生状況
 - ア 特殊詐欺の類型別認知件数及び被害額
 - イ 特殊詐欺の被害者(年代別)
 - ウ 警察署別特殊詐欺認知状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺に関する若い世代に向けた広報啓発活動について
 - (1) 特殊詐欺とは
 - ア 動画視聴(「まるわかり特殊詐欺スタジオ口座」)
 - イ オレオレ詐欺
 - ウ 還付金詐欺
 - エ 架空料金請求詐欺(サポート詐欺)
 - (2) 特殊詐欺被害状況
 - 令和7年4月末における都内の特殊詐欺被害状況
 - ア 被害認知件数及び被害金額(令和3年～令和7年)
 - イ 類型別の被害認知件数及び被害金額
 - ウ オレオレ詐欺について
 - (ア) 警察官をかたる手口
 - (イ) 孫や息子になりすます手口
 - (3) 広報啓発活動
 - ア 若年層向けに作成したチラシの配布
 - イ 武蔵小金井駅における官民一体となった特殊詐欺被害防止キャンペーン
 - ウ 小金井市、国分寺市の市報による情報発信
 - エ 観光まちおこし協会の協力による情報発信
 - オ 警察官をかたる手口に対する注意喚起
 - カ 「固定電話への国際電話利用休止サービス」について
 - (ア) イトヨーカドー武蔵小金井店における専用窓口の設置
 - (イ) 巡回連絡や受付業務における情報発信
 - (4) 全国地域安全運動に向けた取組
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺組織は近年、東南アジア諸国等に拠点を置いていることが多いことから
関係諸国と連携を密に行い、拠点を早期に発見・壊滅することが重要である。

- (2) 特殊詐欺にだまされる被害者を減らすために「だます側」の人数を減らすことが重要である。だます側を減らすためには、小学校低学年からの教育が重要であり、特殊詐欺に対する恐怖感や深刻さについて出張教養等を行って個々の知識・教養を高めていく必要がある。
- (3) 特殊詐欺に加担することになってしまった者等にとって、相談できる窓口を効果的に周知することが重要である。例えば「9110」は、周知が不十分であり、未だ架電を行いつらい現状があるように感じる。
チラシやリーフレット等の配布物は現代では受け取る者も少なくなっている印象がある。若者に向けて効果的な発信をするため、SNSの活用や配布物にインフルエンサーを起用するなどの工夫が必要である。
- (4) 現代人は紙媒体を読まない傾向にあるため、様々な広報啓発活動を行うに当たりQRコードを活用の上、自身の端末で各種情報を取得できるようにすることが好ましい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和06年度 第4回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月04日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所	小金井警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長及び生活安全課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

協議会からの意見要望の取組結果について
国分寺市役所の新庁舎開庁に伴い、交通事情の大幅な変化が予想されるため、付近の小学校の生徒の通学時に交通事故防止対策を講じてほしい。

【取組】

- 春の全国交通安全運動の推進
- 1 実施概要
 - (1) 実施期間
 - (2) 実施重点
- 2 新入学児童に対する取組
 - (1) 交通安全説明会
 - (2) 横断歩行訓練
 - (3) 自転車教室
 - (4) 通学児童見守り活動
- 3 交通安全キャンペーンの実施
 - (1) 交通安全スタンプラリー
 - (2) 両展示（白バイ、パトカー等）
 - (3) 白バイ乗車体験
 - (4) 啓発品の配布

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 闇バイトの実態
 - ア 動画視聴（「闇バイト」は犯罪）
 - イ 闇バイトの概要について
 - ウ SNS上における募集実態
 - エ 匿名・流動型犯罪グループの特徴
 - (2) 国分寺市内発生 of 強盗傷害事件
 - ア 事件概要
 - イ 実行犯の逮捕
 - ウ 資金管理役、リクルーターの逮捕
 - (3) 闇バイト防止に向けた取組
 - ア 警視庁公式チャンネルを活用した情報発信
 - イ 管内の店舗と協力した啓発活動
 - (ア) パチンコ店における注意喚起の動画配信
 - (イ) 漫画喫茶及びゲームセンターにおけるチラシの設置
 - ウ 管内の中高生や技能実習生を対象とした防犯講話
 - エ 防犯ボランティアと協力した街頭キャンペーン
 - オ 自治体と協力した闇バイト防止対策
 - カ 「市民のつどい」における情報発信
 - キ 地元機関誌を活用した情報発信
 - (4) 各種防犯対策について
 - ア 固定電話における対策
 - (ア) 自動通話録音機の設置
 - (イ) ナンバー・リクエストの活用
 - イ 国際電話利用休止サービスの利用
 - ウ 悪質リフォーム会社への対応
 - エ 防犯性能の高い製品（CP製品）の活用
 - オ 日頃からできる防犯対策
 - カ 自宅に不審者が現れた時の対応
 - キ 相談窓口の紹介

- (ア) 警察相談ダイヤル(9 1 1 0)
- (イ) ヤング・テレホン・コーナー
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 子供がスマートフォンに触れ始める時期が低年齢化しているところ、小学校低学年の段階からネットリテラシーに関する教育をすることが重要であり、それに合わせて闇バイト等の防止に向けた基礎教養を行っていくべきである。
 - (2) 防犯講話等で、実際に過去に特殊詐欺の被害に遭った方々を講師として招き、体験談を話していただく機会があれば、聴講者もより熱心に話を聞き、実施する効果がより高くなるように感じる。
 - (3) 若者が闇バイトに手を染める原因として貧困やネグレクトといった悪質な生活環境がある。地域単位で若者をケアする現代風のコミュニティがあると好ましい。
 - (4) 犯罪集団は次から次へと犯罪の手口を考えてくるため、特殊詐欺や闇バイト等について警察と地域住民が定期的に情報を共有する仕組みを作ることが重要である。

[その他の意見要望等]

国分寺市役所が開庁した際に、小金井警察署の署員が交通対策を迅速に行ってくれて感謝している。特に、ふれあいポリスの方が印象に残っており、今後交通対策以外にも色々な場面で活動していただけたら嬉しい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月18日 午後01時00分～午後02時30分

開催場所	小金井警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 前回会議における意見に関する回答
- 1 高齢者に向けた情報発信
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 広報啓発活動
 - (ア) 駅前におけるチラシ配布
 - (イ) 自転車指導・反射材貼付
 - (ウ) ヒヤリ高齢者保護誘導活動
 - イ 交通安全教室・講習会
シルバー人材センター・老人ホーム等への訪問指導
 - ウ 戸別訪問指導
 - (ア) 交通事故の当事者
 - (イ) 過去に交通保護誘導を受けた高齢者
 - (ウ) 高齢者が多数居住する地域
 - (2) 防犯対策
 - ア 防犯情報等の発信
新聞折り込みチラシ「マイタウン」、「地元の事件簿」の発行
 - イ 防犯講話
自治会、老人クラブ、包括支援センター等において実施
 - 2 地域警察活動
 - (1) ふれあい連絡協議会の実施状況
 - (2) 巡回連絡の実施状況
 - ア 対象世帯・受持区数
 - イ 面接実施状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

管内の交通情勢

 - (1) 交通事故発生状況
 - ア 交通人身事故の発生状況
 - イ 交通死亡事故の発生状況
 - (ア) 高齢歩行者と乗用車の事故(5月11日)
 - (イ) 歩行者と乗用車の事故(9月19日)
 - (ウ) 自転車とトラックの事故(11月28日)
 - ウ 交通事故の態様
 - (ア) 子供や高齢者の関与
当事者のうち子供や高齢者が多く関与
 - (イ) 自転車事故の状況
年齢別・単独事故の割合
 - (2) 交通事故防止対策
 - ア 自転車事故防止対策
 - (ア) 子供や高齢者に向けた広報啓発活動
自転車教室、自転車の運転方法の指導
 - (イ) 交通安全教室
 - (ウ) 街頭指導・取締り活動
 - イ 交通環境の改善
 - (ア) 交通要望の実施
通学路点検結果に基づく規制変更
 - (イ) 事故の調査分析
 - (ウ) 道路改良・都市開発
道路管理者(市、都、国)との協議

- (エ) 横断歩道・信号機の新設
- ウ 交通指導取締り
 - (ア) 取締り計画の策定
 - (イ) 重大交通事故に直結する交通違反の取締り
歩行者妨害や自転車違反の取締り強化
 - (ウ) 見せる交通街頭活動
 - (エ) 取締り重点路線の公表
- エ 交通事故事件捜査
 - (ア) 緻密な交通事故事件捜査
 - (イ) 悪質危険な交通事故の事件化
 - (ウ) 被害者の心情に配慮した支援活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車の交通ルール遵守
 - ア 自転車利用者のマナーの悪さが目立つが、自転車の免許制度がない点に問題を感じる。
 - イ 自転車利用者や関連事業者に対する各種講習や研修会等の広報啓発活動をより一層強化してほしい。
 - (2) 交通法令の周知
頻繁に改正される交通法令を市民全員が理解することは非常に困難だが、時機を捉えた地道な広報啓発活動を継続してほしい。
 - (3) 国分寺市役所新庁舎の開庁に伴う対策
交通事情の大幅な変化が予想されるため、特に庁舎直近の第四小学校の通学時の交通事故防止について、市や学校と連携を図り、事前に、かつ継続的に対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月02日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 強盗致傷事件の発生（9月30日）
 - (1) 事件の概要
 - (2) 捜査状況
 - (3) 事件の背景
- 2 交通死亡事故の発生（9月10日）
 - (1) 事故の概要
 - (2) 捜査状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 災害警備諸対策
 - (1) 管内の災害発生状況
 - ア ゲリラ豪雨による倒木
 - イ 被害と対応の状況
 - (2) 各種訓練の実施
 - ア 代替施設移設訓練
 - (ア) 警察署から代替施設への移動
 - (イ) 現場警備本部（指揮所）設置
 - (ウ) 各課の報告連絡
 - ・ 被害の状況、交通規制の状況
 - ・ 行方不明者の登録、多数遺体の検視
 - ・ 留置人の移送
 - (エ) 協力団体の訓練参加
 - イ 災害重機訓練
 - (ア) 官民一体の訓練実施
 - (イ) 建設資機材の提供に関する協定
 - (ウ) 重機操作訓練（タイヤローダー・ショベルカー）
 - (エ) 被災者救助訓練
 - ウ 震災時初動立ち上がり訓練
 - (ア) 通信指令活動
 - (イ) システムによる報告
 - (ウ) 被害情報の集約
 - エ チェーンソー訓練
 - (ア) 使用要領
 - (イ) 署員の参加状況
 - (3) 災害協定書の見直し
 - ア 災害用重機の提供
 - イ 物資・食料の供給
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察と消防の関係性が分かりづらく、災害発生時にどちらに通報すべきか迷う。
 - 【回答】・ 警察と消防は相互に連携を図っており、通報内容に応じてもう一方にも通報が入る仕組みとなっている。
 - ・ 市役所や消防との会議の際に、消防が小金井市に合同災害訓練の実施を打診しており、実現すれば役割分担が明瞭になると考えている。
 - (2) 災害協定書の見直しについて、もっと具体的に教えてほしい。
 - 【回答】・ 協定書の記載内容が抽象的だったところ具体的に改めた。
 - ・ 交通整理や人員・物品の搬送等、細部を明確化した。
 - ・ 重機の貸出しについて、オペレーター（操縦者）の運用を付記した。
 - ・ 非常用食料備蓄の懸念を払拭すべく、食品業者との協定締結を検討中。
 - (3) 災害警備は消防が行う印象があり、警察が頻繁に訓練しているのは意外で、特に

震災時の初動訓練を毎月実施していることを知って心強く感じた。

[その他の意見要望等]

- 1 高齢者に向けた情報発信
 - (1) 新聞に「広報けいしちょう」に折り込まれていたが、シニア層に向けた交通安全情報が非常に良かった。
 - (2) シニア層でも新聞購読者が減少している上に、高齢者は「デジポリス」等のアプリ利用が難しいので、戸別訪問等による情報発信が必要だと感じる。
 - (3) 高齢者に対する交通安全や防犯に関する情報発信の状況について教えてほしい。
- 2 地域住民との関係構築
 - (1) 駐在所が設置されている地区はともかく、ひと昔前と比べて交番勤務員と住民のコミュニケーションが希薄化している印象がある。
 - (2) 巡回連絡や交番単位の地域とのふれあい活動の実施状況について教えてほしい。
- 3 悪質訪問業者への注意喚起
屋根の修理を装った悪質業者が目立ち、凶悪事件との関連も懸念されるので、引き続き訪問業者に対する注意喚起をお願いしたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月21日 午後01時00分～午後04時15分

開催場所 小金井警察署 署長室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議における意見に対する回答

- 1 採用活動について
 - (1) 警察官採用試験合格者の採用辞退状況
 - (2) 今後の受験勸奨活動
 - (3) 採用説明会の実施方針
- 2 ウェルカムけいしちょうについて
 - (1) 実施の趣旨
 - (2) 管内住民を招いたイベント実施計画
- 3 交通事故防止活動について
 - (1) 子供の安全を守る活動
 - ア 自転車安全教室
 - イ 新入学児童の歩行訓練
 - ウ スケアードストレート教室
 - (2) 大人への安全教育
 - ア 児童の保護者に対する安全指導
 - イ 町会、企業等での交通安全講話
- 4 道路交通環境点検活動について
 - (1) 小学校と連携した点検活動の概要
 - (2) スクールゾーンと通学路の点検状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
通信指令活動の実施状況
 - (1) 通信指令の基本概要
 - ア 通信指令の仕組
 - (ア) 通信指令センターの概要
 - (イ) 小金井署における通信指令
 - イ 通報の要領
 - (ア) 110番通報時の留意点
 - (イ) 相談ダイヤル「9110」
 - (2) 通信指令活動
 - ア 110番入電状況
 - (ア) 第八方面の特色
 - (イ) 小金井署の特色
 - (ウ) 事案別入電件数
 - イ 通報への対応
 - (ア) 重要性・緊急性が高い事案
 - (イ) レスポンスタイムの概要と現状
 - (ウ) 各種配備の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 各部門の連携と継続的な訓練
 - ア 110番指令を迅速的確に処理するためには、地域課の警察官だけでなく、各部門の職員が連携・連動することが重要だと感じた。
 - イ 通信指令を行うためには、様々な場面に臨機応変に対応できる「慣れ」が必要だと思つので、平素から訓練等を継続的に実施してほしい。
 - (2) 警察による広報と住民の協力
 - ア 110番通報する側が、自身の居場所も含めた伝えるべき情報を知っておくことが重要だと感じたので、警察がその重要性をさらに周知・教養してほしい。
 - イ 膨大な件数の110番通報を、警察だけで処理することは非常に困難なので、民間人としてできることがあれば、ぜひ協力したい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	会議終了後、警視庁本部にて、ふれあい広場・警視庁通信指令センター・警察参考室を視察した。
-----	--

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。